

スモール・ミーティング

説明者 代表取締役頭取 深井 彰彦

2020年2月5日



目次

1. 業績見通し(2020年3月期)	P. 1
2. 非金利業務利益の状況	P. 2
3. 有価証券の状況	P. 3
4. 会社別見通し(2020年3月期)	P. 4



1. 業績見通し (2020年3月期)

有価証券関係損益は機動的運用で収益確保。与信費用は計画ライン。連結最終利益は、計画に対し93%と高進捗で推移。

■ 損益(連結)

(単位:億円、%)

	No.	第3Q	第3Q	18/12期比	計画	進捗率
		18/12期	19/12期		20/3期	
連結コア業務粗利益	1	708	664	▲ 44	872	① 76.1
資金利益	2	579	539	▲ 40	697	77.3
非金利業務利益	3	128	124	▲ 4	175	71.4
経費(除く、臨時)	4	438	428	▲ 10	570	75.1
コア業務純益 1-4	5	269	235	▲ 33	301	② 78.0
(有価証券関係損益)	6	106	101	▲ 5	101	③ 100.0
(与信費用(▲))	7	31	29	▲ 1	④ 47	62.7
経常利益	8	336	307	▲ 29	345	89.1
四半期純利益	9	230	219	▲ 11	⑤ 235	93.4
(親会社株主帰属分)						
銀行単体	10	215	184	▲ 30	200	
連単差額	11	15	34	19	35	

《 決算ポイント 》

20年3月期計画対比

- ① 連結コア業務粗利益の計画進捗率76%。
・資金利益で非金利業務利益をカバー。
(機動的運用で投信解約益13億円計上)
・非金利業務利益計画進捗率
 法人役務 59%
 預かり関係 70%
- ② 経費が計画ラインの結果、コア業務純益の進捗率は78%。
- ③ 有価証券は高水準で推移していた国内REITの含み益を一部実現。
・ぐんぎんリースのグループ持分比率100%化に関連して株式売却益を計上。
【関係損益101億円の内訳】
・債券関係損益+33億円
・株式関係損益+49億円
(政策36億円、純投15億円、減損3億円)
・ぐんぎんリース+18億円
- ④ 与信費用は47億円で据え置き。
【19/12期の29億円の内訳】
・一般 ▲12億円、個別 34億円、
 債権売却損5億円、他 2億円
- ⑤ 19/12期までの実績およびリースの株式売却益を踏まえ、連結年間業績予想を220億円から235億円へ上方修正(+15億円)。

上方修正

■ 平残と利回 (単体)

(単位:億円、%)

	平残		利回		平残	利回
	3Q	前年同期比	3Q	前年同期比		
貸出金	55,162	312	1.03	▲0.01	55,115	1.03
うち国内	53,209	93	0.97	▲0.01	53,143	0.97
有価証券	16,492	886	1.21	▲0.42	16,347	1.12
うち国内	14,903	1,025	1.10	▲0.37	14,777	1.01
預金	67,534	1,485	0.02	-	67,053	0.02
うち国内	66,950	1,488	0.00	-	66,469	0.00

2. 非金利業務利益の状況

法人役務は増加基調。
ぐんぎん証券は順調に推移、銀証連携の成果は着実。

■ 非金利業務利益(連結)

(単位:億円)

	18/12期	19/12期	前年同期比	20/3期 計画
連結非金利業務利益	128.9	124.9	▲ 4.0	175
A. 法人役務関連	15.4	17.8	2.4	30
シ・ローン	3.2	3.8	0.6	7
私募債	1.8	1.9	0.1	3
法人向け事業保険	2.2	0.3	▲ 1.9	1
M&A	1.4	1.7	0.3	3
ビジネスマッチング	2.1	2.8	0.7	3
コベナンツ融資・短期継続融資	0.5	1.5	1.0	2
金利・為替デリバティブ	3.2	3.4	0.2	6
金融商品仲介・その他	1.0	2.4	1.4	5
B. 預かり金融資産関連	40.8	40.1	▲ 0.7	57
投信取扱手数料	19.1	16.2	▲ 2.9	24
保険販売手数料(個人)	12.2	9.8	▲ 2.4	16
ぐんぎん証券(個人向け)他	9.5	14.1	4.6	17
C. その他	72.6	67.0	▲ 5.6	87
団信配当金	13.6	9.6	▲ 4.0	9
基盤役務	62.3	63.6	1.3	84
ローン保証料	▲ 46.8	▲ 48.2	▲ 1.4	▲ 64
ぐんぎんリース	18.7	19.8	1.1	26
群馬信用保証	18.8	19.0	0.2	25
その他	6.0	3.2	▲ 2.8	7

A. 法人役務関連

・M&A

⇒後継者不在の企業に対しM&Aによる事業承継支援を積極的に展開。

・ビジネスマッチング

⇒営業店本部間の情報共有、案件進捗の「見える化」等を目的に10月からビジネス・マッチング・システムの運用開始。オペリースなどを中心に順調に推移。

・ストラクチャー付コベナンツ融資

⇒退職金支払対応や自社株買取融資等、事業承継を切り口とした銀行機能活用案件に対し有効に機能。

B. 預かり金融資産関連

・ぐんぎん証券

開業後3年経過し、業績は堅調に推移。
20年3月末に県内5つ目の拠点を桐生市に新設。
銀証連携強化で一層の業容拡大、収益増強を図る。

◎相続・事業承継:時間をかけて着実に深化

・相続関連(遺言信託・遺産整理)

⇒ターゲットを選定、成約件数は順調に推移。
例) 預かり金融資産30M以上且つ65歳以上:約7,500先
アパートローン残高100M以上且つ80歳以上:約700先
⇒下期3か月間で成約数は20件以上

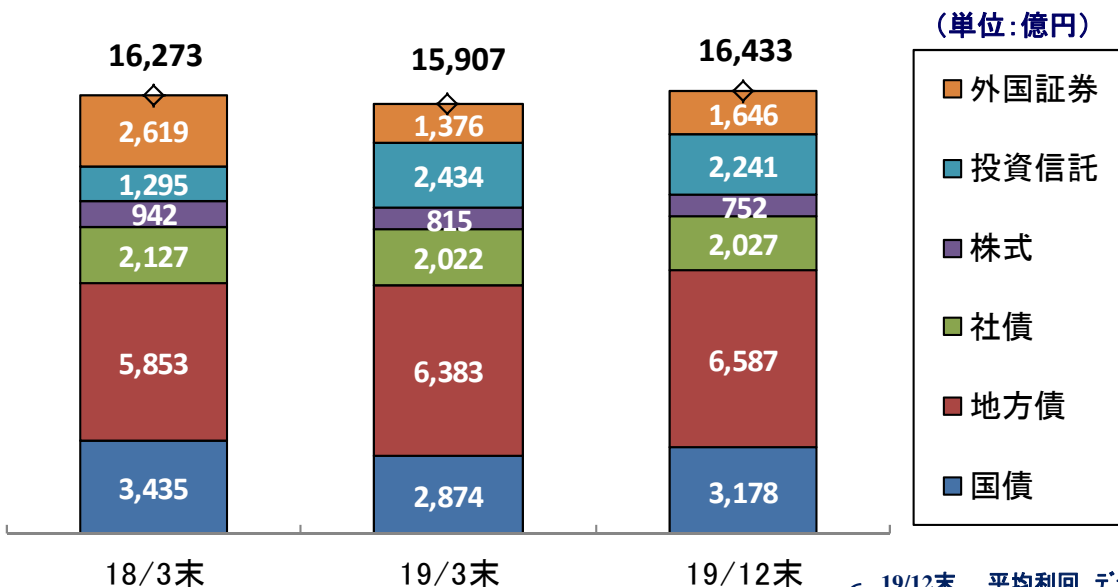
・事業承継支援

⇒対象先を選定し支援活動に取り組み。
例) 県内:純資産10億円以上の取引先
県外:純資産5億円以上且つ当行メイン先
⇒うち、承継ニーズが「高い・ある」取引先を400先程度に絞り込み面談実施(約8割実施済み)。

3. 有価証券の状況

総合損益管理をベースに売却益計上。
含み益も株式、投信、外国証券で前期比拡大。

■ 有価証券末残高 (評価損益を含まないベース)



	平均利回	デュレーション
国内債券	0.51%	5.50年
外国債券	2.02%	4.22年

■ 有価証券評価損益 (満期保有を除く)

(単位: 億円)

	18/3末	19/3末	19/12末	増減
投資信託他	22	55	149	94
外国証券	▲6	25	47	22
株式	1,139	852	942	89
政策投資	986	803	883	80
純投資	153	49	55	6
債券	195	176	119	▲56
国債	84	58	33	▲25
地方債	96	94	70	▲24
社債	14	23	16	▲6
合計	1,351	1,110	1,259	148

投資信託他	149
REIT	70
米国優先REIT	24
投資適格社債	47
その他	9

外国証券	47
外貨建外国証券	23
外国籍投信	18
その他	6

■ 売却損益

(単位: 億円)

	18/12期	19/12期	増減
有価証券関係損益	106	82	▲24
債券関係損益	▲27	33	60
株式等関係損益	133	49	▲84
株式等売却損益	133	52	▲81
政策投資	77	36	▲41
純投資	56	15	▲40
株式等償却 (▲)	-	3	3
投信解約損益 (資金利益)	36	13	▲23
合計	143	95	▲47

■ 総合損益管理による収益増強への取組み

総合損益(資金利益+売却損益+評価損益)ベースでの
収益拡大を前提として、最適ポートフォリオを構築。

「超過利回り」や「評価損益の絶対額と期中増加額」の基準を設け
売却を検討。

売却検討対象: 国内株式(純投、私募投信)、ユーロ投資適格社債、
REIT(国内、米国優先)等

資産毎の相場見通しおよび再投資可非等の分析に基づく
オペレーションを実施⇒「売却益」および「評価損益」の確保

4. 会社別見通し (2020年3月期)

主要子会社の業績は順調に推移。
リースの年間連結取込割合は今後100%へ。

○計画 (2020年3月期)

(単位:億円)

	銀行単体	子会社計	連結				連結相殺	連結財務諸表
			ぐんぎん証券	ぐんぎんリース	群馬信用保証	その他		
コア業務粗利益	812	69	17	24	25	3	▲ 10	872
資金利益	698	▲ 1	0	▲ 2	0	1	0	697
非金利業務利益	114	70	17	26	25	2	▲ 10	175
役務取引等利益	105	31	5	0	25	1	▲ 3	133
その他業務利益	9	39	12	26	0	1	▲ 7	41
経費	553	27	12	10	2	3	▲ 10	570
その他	31	11	▲ 1	13	▲ 3	2	2	43
うち、有価証券関係損益	71	19	—	18	—	1	—	90
うち、与信費用(▲)	40	8	—	5	2	1	▲ 1	47
経常利益	290	53	4	27	20	2	2	345
当期純利益	200	38	3	21	13	1	▲ 3	235
(前期比)	(▲9)	(+16)	(+1)	(+14)	(+1)	(—)	(▲5)	(+2)

○実績 (2019年3月期)

(単位:億円)

	銀行単体	子会社計	連結				連結相殺	連結財務諸表
			ぐんぎん証券	ぐんぎんリース	群馬信用保証	その他		
コア業務粗利益	856	63	12	23	25	3	▲ 10	910
資金利益	744	▲ 0	0	▲ 2	0	2	▲ 1	743
非金利業務利益	112	63	12	25	25	1	▲ 9	167
役務取引等利益	105	29	4	0	25	0	▲ 3	131
その他業務利益	7	34	8	25	0	1	▲ 6	35
経費	561	24	9	10	2	3	▲ 10	575
その他	24	▲ 5	0	▲ 2	▲ 5	2	4	22
うち、有価証券関係損益	117	2	—	2	—	0	▲ 1	118
うち、与信費用(▲)	79	7	—	3	4	0	1	87
経常利益	319	34	3	11	18	2	4	357
当期純利益	209	22	2	7	12	1	2	233

本資料には将来の業績に関する記述が含まれております。
こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、
リスクや不確実性を内包するものです。
将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる
可能性があることにご留意下さい。

本件に関するお問合せ先

株式会社群馬銀行 総合企画部 経営管理室(IR担当)

TEL 027-254-7055、7051、9451

(注) 本資料に記載の残高は原則 表示未満切捨、増減率は四捨五入しております。